

(2026年7月21日発表)

7月26日 静岡浅間神社総合研究会 こども講座2026を開催

静岡浅間神社総合研究会は、7月26日(日)に静岡浅間神社で、「静岡浅間神社総合研究会 こども講座2026～駿府の巨大木造建築「大拝殿」の謎を解く～」を開催します。

【趣旨・背景】

- ・静岡浅間神社には、国指定重要文化財である神部神社浅間神社社殿(23 棟)をはじめ、多くの文化財が所在しています。現在、神部神社浅間神社社殿のうち拝殿の保存修理事業を実施しています。
- ・今回の講座は、静岡浅間神社に伝わる文化財や祭礼・信仰等に関する資料を専門家が分野横断的に調査・研究し、その成果を郷土文化の理解と継承につなげることを目的として2017年に設立された静岡浅間神社総合研究会が開催するもので、事前に申し込みのあった小学生と中学生 15 人が参加します。
- ・江戸時代の設計図や古文書、最新の 3D 技術を活用しながら大拝殿の規模や巨大木造建築の構造や特徴、建築技術の謎に迫るとともに、普段は立ち入ることのできない保存修理現場を公開し、文化財の価値や保存修理の重要性について体験的に学ぶ機会を提供します。

【開催概要】

日時:2026年7月26日(日曜日) 10時～16時(受付:9時30分～)

講座:10時～13 時40分(参集殿)※昼食休憩:12時～13時

現場見学:14時～14時40分(大拝殿)

まとめ・閉講式:15 時～16 時

会場:静岡浅間神社 参集殿2階(葵区宮ヶ崎町 102-1)

プログラム:

謎1「江戸時代の設計図」(講義:設計図から巨大建築を読み解く)

講師 静岡文化芸術大学 デザイン学部准教授 新妻 淳子(にいつま じゅんこ)

謎2「江戸時代の文字」(グループワーク:古文書から大拝殿の大きさを探ろう!)

講師 静岡文化芸術大学 文化政策学部教授 西田かほる(にしだ かほる)

謎3「最新の3D 技術」(講義:大拝殿の大きさを3D データで知る)

講師 清水建設株式会社 落合 一真(おちあい かずま)

謎4「200 年前の技」(現場見学:すごい職人技を知る)

案内 清水建設株式会社

共催:静岡浅間神社総合研究会、静岡市、清水建設株式会社名古屋支店

後援:オクシズ漆の里協議会

【取材について】

取材いただける場合は7月24日(金)15時までに、問い合わせ先までご連絡ください。

【問い合わせ先】

観光文化・市民局歴史文化課(静岡庁舎16階)、担当者:森山、梶山 電話:054-221-1066